

**製品名: OTUB2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82828**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	27KDa

**抗原情報**

遺伝子名	OTUB2
別名	OTB2; OTU2; C14orf137
遺伝子 ID	78990.0
SwissProt ID	Q96DC9
免疫原	大腸菌で発現したヒト OTUB2 (AA: full(1-234)) の精製組換え断片。

**背景**

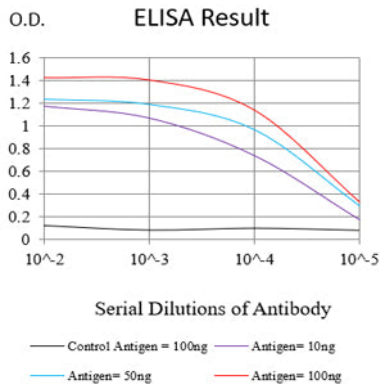
この遺伝子は、複数の脱ユビキチン化酵素のうちの 1 つをコードしています。タンパク質のユビキチン修飾は、その安定性と機能に不可欠です。このプロセスを逆転させるため、脱ユビキチン化酵素はユビキチンを除去します。このタンパク質は OTU ドメインを含

み、Ubal (ユビキチンアルデヒド) に結合します。OTU ドメインには活性システインプロテアーゼ部位が存在します。免疫原:

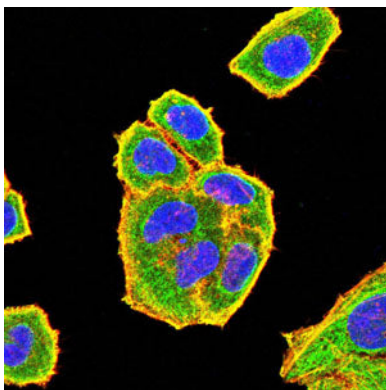
## 研究分野

-

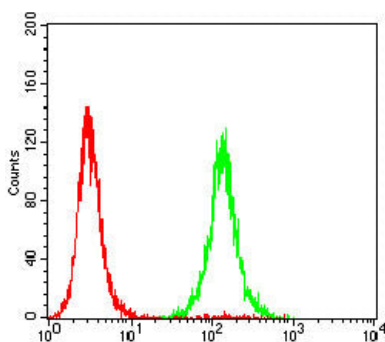
## 画像データ



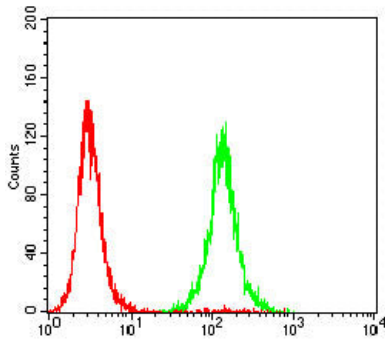
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



OTUB2 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



OTUB2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



OTUB2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。